

第18回日本野外教育学会・オプションツアー

世界農業遺産、世界ジオパークに認定されているこの阿蘇の大自然や文化に触れて頂きたいという思いから、日本野外教育学会を挟んで、6月19日と22日の両日に、オプションツアーを設定いたしました。阿蘇の自然をご堪能いただければ幸いです。

第18回野外教育学会大会実行委員長 久保田康雄

6月19日（金曜日）午後～

12:30 交流の家集合 13:00 出発 【催行人数5人～15人】

（伊丹空港9:10→熊本空港10:30／羽田空港8:25→熊本空港10:20）

（熊本空港→タクシー→肥後大津駅10:55→宮地駅11:45→ 交流の家）

※宮地駅には交流の家の送迎車を手配します。（無料）

※それぞれの温泉までの交通費は、状況に応じて徴収させていただきます。

※催行人数は、5人～15人です。

A. 黒川温泉コース（交流の家13:00→黒川温泉→交流の家17:00着）

全国的にもその名が知られる人気温泉地です。標高700m、筑後川の支流である田の原川沿いに、懐かしさあふれる宿が立ち並び、湯治場の雰囲気を残しています。各旅館の露天風呂3ヶ所に入浴できる「入湯手形」も人気があります。（入湯手形1200円・交通費）



B. 秘湯・地獄温泉コース（すずめの湯）（交流の家13:00→温泉→交流の家17:00着）

湯治の湯として古くから愛されています。「すずめの湯」は屋根つきの混浴露天風呂です。地獄温泉を代表する浴場。ぬるめで長く入っていただける浴槽と熱めの浴槽があります。温泉は豊富なミネラル成分を含んでおり美肌効果があるといわれています。男女別の内湯・露天風呂もあります。（入湯料600円・交通費）



6月22日（月曜日）午前～

ツアー料金については、それぞれ設定しております。交通費については、状況に応じて、コースごとに徴収させていただきます。

C. 九重山登山コース（1日）【催行人数5人～15人】

（交流の家7:00→牧ノ戸峠→久住山→中岳→牧ノ戸峠→交流の家15:00）

九重連山登山において、もっとも人氣が高く簡単に久住山山頂を目指せるコースです。ベテランガイド付き。（ガイド料2000円・交通費）



6月22日（月曜日）午前～

D. 阿蘇ジオパークコース（半日）【催行人数 5 人～15 人】

（交流の家 9：00→杵島岳→中岳火口見学→交流の家 12：00）

東西 18km、南北 25km、周囲約 100km、世界最大級の大きさを誇る阿蘇カルデラの中に現在も噴煙を上げる中岳をはじめとする中央火口丘のジオサイトを一望できる杵島岳山頂に登ります。ツアー中、ジオガイドが引率し、阿蘇のジオパークについて、様々な解説が行われます。また、天候不良の場合には、火山博物館(有料)でのジオガイドとなります。



（ガイド料 1500 円・交通費・博物館入館料 860 円）

E. 交流の家・草原フットパスコース（半日）【人数制限なし】

（交流の家 9：00→フットパス→交流の家 11：30）

阿蘇の見渡す限りの草原は、1000 年もの昔から、採草、放牧、野焼きなどの営みが続けられており、たくさんの人々によって、守られ続けてきました。そんな草原の中をぶらぶら歩くコースです。交流の家からのスタートとなり、牛との交流も楽しみです。（参加費無料）



F. 外輪山ハイキングコース（大観峰）

（交流の家 9：00→大観峰→交流の家 12：30）【催行人数 5 人～15 人】

大自然が創り出した世界最大級の阿蘇カルデラ大地。カルデラの中からその北側に位置する大観峰展望所までの山歩きです。森の中での森林浴や、突出した岩場(通称: 勇気の岩)から望む絶景を望むことができます。大観峰からみたカルデラや外輪山や涅槃像(中央火口丘)の雄大さは一見の価値があります。(ガイド料 3240円・交通費)



※参加費の交通費について

申込み人数により、交通費を算出いたしますので、参加決定後にご連絡いたします。

帰りの交通について

交流の家 13:20 交流の家バス→宮地駅 13:40→肥後大津駅 14:20→タクシー→熊本空港
九重山登山コースについては、余裕を見て、18 時以降の航空機を予約ください。